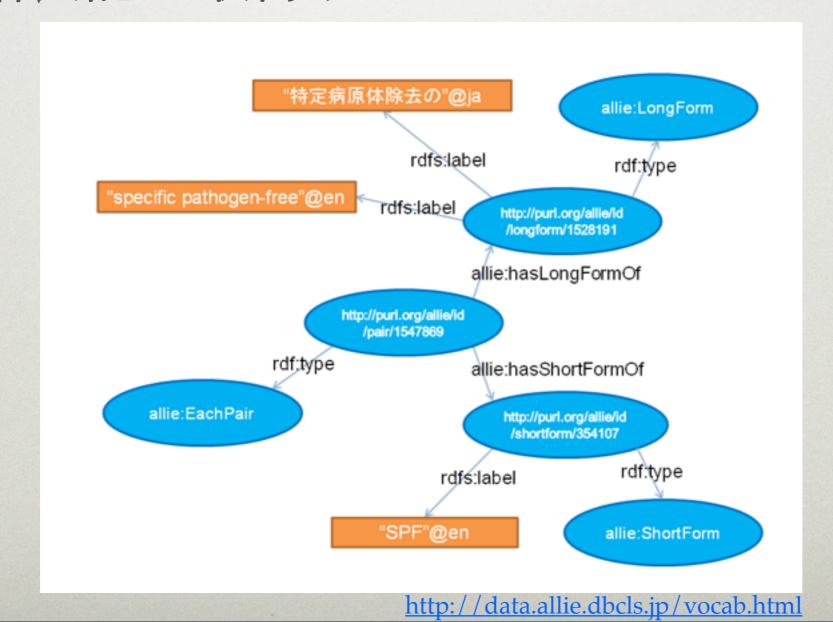
Allieリンクトデータについて

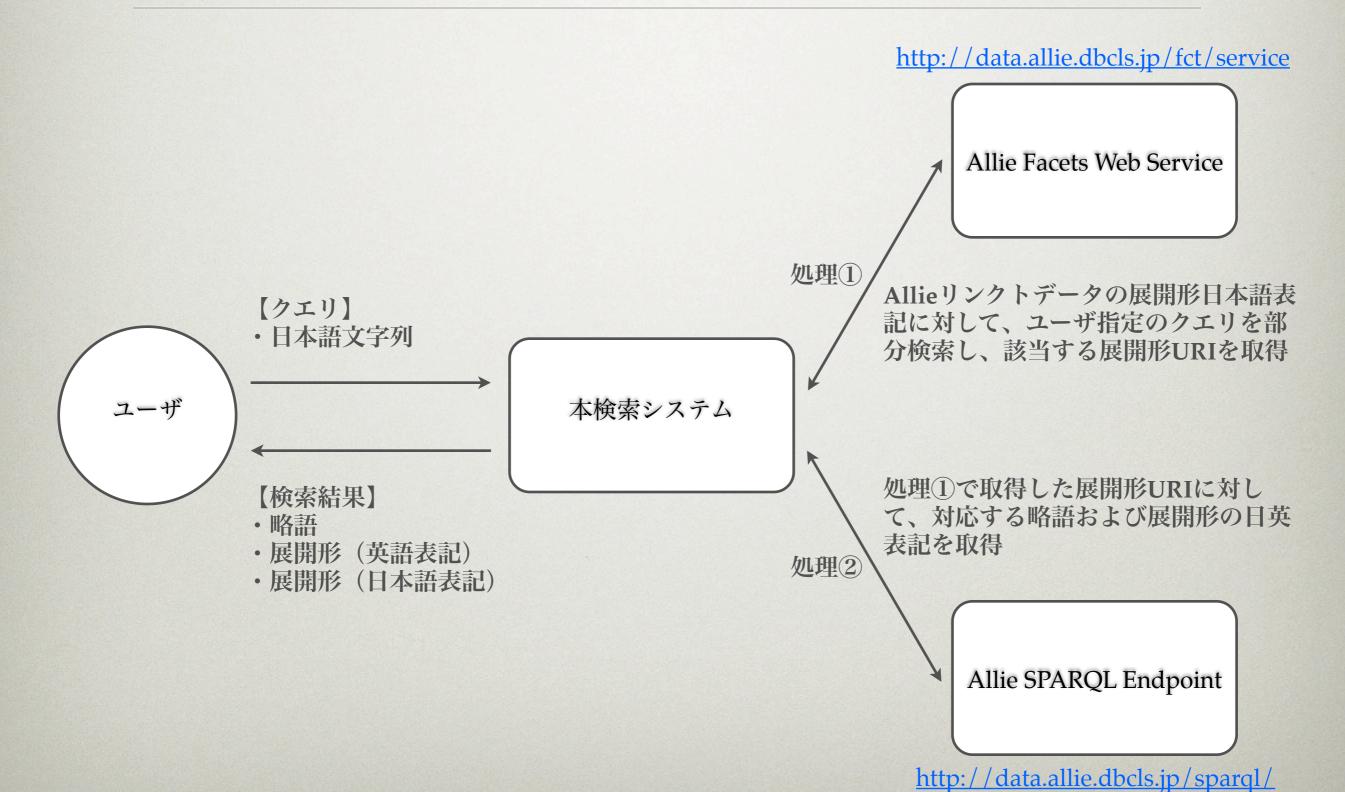
- ライフサイエンス統合データベースセンターにて構築・公開されている
- ・生物医学分野における書誌情報データベースMEDLINEから抽出した生命科学分野の略語およびその展開形とその関連情報からなるデータ
- 一部の展開形に対して日本語表記が付けられている(展開形1,987,917件中155,447件)

展開形の日本語表記を利用

• RDFデータの展開形の日本語表記を検索対象とし、その略語および展開形英語表記を取得する



検索システム概要



検索システム利用イメージ

・「コロナウイルス」をクエリとして検索を実行する

【取得結果イメージ】

略語	展開形 (英語表記)	展開形 (日本語表記)
BCV	bovine coronaviruses	(ウシに下痢を起こす第2群コロナウイルス) ウシ <mark>コロ</mark> ナウイルス
CCV	canine coronavirus	(イヌで胃腸炎と下痢を起こす第I群コロナウイルス) イヌコロナウイルス

検索結果の利用例

• Wikipediaのイヌコロナウイルスについてのページで、本文中の「イヌコロナウイルス」をその略語の「CCV」に変換した例

[Wikipedia URL]

http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%8A%AC%E3%82%B3%E3%83%AD%E3%83%8A%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9

犬コロナウイルス(いぬコロナウイルス、Canine coronavirus)とは世界的に分布するコロナウイルス科に属するウイルスの1種であり、高い伝染力を有し、イヌに消化器症状を引き起こす。 犬コロナウイルスは1971年ドイツにおける番犬での流行に際に発見された。犬コロナウイルスは小腸絨毛で増幅し、消化器症状は小腸粘膜上皮細胞のアポトーシスに関連して生じる。



犬コロナウイルス(いぬコロナウイルス、Canine coronavirus、CCV)とは世界的に分布するコロナウイルス科に属するウイルスの1種であり、高い伝染力を有し、イヌに消化器症状を引き起こす。CCVは1971年ドイツにおける番犬での流行に際に発見された。CCVは小腸絨毛で増幅し、消化器症状は小腸粘膜上皮細胞のアポトーシスに関連して生じる。